

## 新林公園の 11 月の蝶



ウラナミシジミ



ウラギンシジミ (オス) (メス)



キタテハ



○ウラギンシジミ・キタテハはこの後、成虫のままで「越冬」します。

真冬でもウラギンシジミは常緑樹の葉裏で、キタテハは枯れ草の中などで身を潜めて寒さに耐え越冬しています。  
(越冬しているところも観察してみてもいいでしょう。)

# 数十年ぶり ミドリヒョウモンの舞い



9月20日(土)にミドリヒョウモンを確認、撮影しました。

- ミドリヒョウモンはタテハチョウ科の蝶で、翅裏が緑色を帯び、白帯3本があります。
- ミドリヒョウモンは幼虫時に、スミレ類を食べて成長します。
- 神奈川県では丹沢山塊あたりではよく見られますが、平地ではほとんど見られません。  
新林公園では20年ぶりにたくさんのミドリヒョウモンを見ることができました。

(2014年11月新林公園みどりの会 上村文次作成)